専門Ⅱ　事例研究シート　記入上の留意点

**【事例研究とは】**

自身の実践を振り返り省察し（課題に対してどう支援したのか。意図的に介入して、利用者やネットワークがどう変化したか）、そのプロセスを総合的・系統的・力動的に分析・検討し、評価する。その論拠を文献から探して一般化する。

* 演習においては、良かったところ探しをして、支援の論拠を見つけ、普遍化することを学びます。

* 事例検討を実施する研修ではありません

2016年に施行された介護支援専門員研修カリキュラムの見直しにより専門課程Ⅱの演習においては**研究**を実施するように変更されています。

* 個別の事例を検討する研修は、各地区協議会主催の研修会等でも実施されていますので、事例検討会に積極的に参加し、自身と地域介護支援専門員の学びの場としてください。



**研究事例を選択する際のポイント**

* 事例を選択するにあたり、**複数の担当ケース**を振り返ります。（終了ケースも含みます。）

・　振り返った担当ケースの中で、**自身の支援が「成功した」「上手くいった」「状態が安定している」「介護度が改善した」というような成功事例**を選択します。

例）支援した結果、利用者及び家族やネットワークに良い変化が見られた事例

多職種連携や社会資源への働きかけを行い、地域社会に良い変化がみられた事例

* 事例タイトルは、提出事例を端的に表現し、記載してください。
* 選んだ事例を**他の方に説明するのに必要な情報**をシートに記載して提出します。

以上の点をふまえて、資料を提出して下さい。

内容に不備や不足がありましたら、修正等を求める場合があります。

特に【ジェノグラム】【エコマップ】の記載漏れが多く見られますので、わからない場合は自身で調べるなどして、必ず記載して下さい。

　　　　　　　　【専門課程Ⅱ 事例研究シート】　　　　　提出様式1

【受講者氏名】

【所属】　　　　　　　　　　　　　　　　【連絡先】　　　―　　　　―

|  |  |
| --- | --- |
| **事例研究**  **タイトル** |  |
| 事例を  選んだ理由 |  |

【事例分類　複数選択可】該当にチェックを入れて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 脳血管疾患のある方  認知症のある方と家族等を支える  大腿骨頸部骨折のある方  心疾患のある方 | 誤嚥性肺炎予防  看取り等における看護サービスの活用  家族への支援の視点や社会資源の活用と連携 |

* + **便宜上、事例対象者はすべてＡさんとします。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者性別 |  | 年齢 |  | | 介護度 |  |
| 障害自立度 |  | | 認知自立度 | |  | |
| 手帳の有無 |  | | 負担割合 | |  | |
| 既往歴等 |  | | 主病名  受診状況 |  | | |
| 【ジェノグラム】  家族 | | | 【エコマップ】  地域  介護  医療  本人 | | | |
| 主介護者：  経済状況： | | |
| 本人主訴 | | | 介護者主訴 | | | |
| 生活歴 | | | 現在の生活状況 | | | |
| 利用サービス・支援内容（ﾌｫｰﾏﾙ・ｲﾝﾌｫｰﾏﾙｻｰﾋﾞｽ、地域ケア会議への提出・・・など） | | | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| **支援経過**  ※成功したと思った背景の経過を簡潔に記載ください。 |  |